



くらしの相談担当者レポート

田原市議会議員

平松あきのり

No.47

発行日：令和4年4月22日
発行所：トヨタ自動車労働組合
発行人：鬼頭 圭介
編集者：平松 昭徳
印刷所：(株)トヨタエンタプ
ライズ共栄カンパニー

1. 3月議会報告 [会期] 令和3年3月4日～3月22日

(1) 代表質問【市民クラブ】



●テーマ「令和4年度施政方針について」

●毎年度、市長に提出している「市政運営要望書」と、今回の市政方針で示された内容等を照らし合わせ、新たな取組や施策の方向性、考え方について大きく3項目について質問！

- 1点目：予算の大綱について・・・支出適正化と長期的な財源確保策の構築への取り組みと考えは？
- 2点目：重点施策について・・・「住んでみたい・訪ねてみたいまちづくり」、「住み続けたいまちづくり」、「未来につながるまちづくり」について施策の方向性は？
- 3点目：新たな価値について・・・「デジタル化」と「自動車の電動化への対応」への方向性は？

【内容については、田原市ホームページ→市議会→インターネット議会中継→令和4年3月定例会】

(2) 令和4年度の主要事業

① 商業団体への支援(プレミアム付商品券事業)

●目的：コロナウィルス感染症により疲弊している中小事業者支援し地域経済の活性化を図る。

- ・商品券のプレミアム率は30%、6,500円分を5,000円で販売
(紙商品券とデジタル商品券の2種類)



② お試し移住による移住促進事業

●目的：人口減少対策、移住の促進を図るため「お試し移住」を実証実験的に行い移住ニーズの把握を図る。

- ・本市の宿泊施設を利用して、「お試し移住」を行う場合に宿泊やレンタカー費用の一部を補助



③ 赤羽根こども園への運営支援

●目的：人口減と施設の老朽化への対応として、高松、赤羽根、若戸保育園を統合・民営化。新たに開設する民間の「赤羽根こども園」を支援する。

- ・場所：赤羽根町天神 21 番地
- ・開設日：令和4年4月1日～



④ 駅南公共駐車場の交通系ICカード対応

●目的：公共駐車場での料金精算時の利便性向上を図る。

- ・使用できる交通系ICカード



⑤ 民間児童クラブの運営支援(田原市内初)

●目的：よりよい子育て環境の充実の推進。

- ・場所：田原グローバル福祉専門学校内
- ・開始：令和4年4月～
- ・利用料の負担軽減として、兄弟利用者は2人目半額、3人目以降免除



来年度、感染症の影響やロシアによるウクライナへの軍事侵略等で先行きが不透明な状況ながらも、各施策を着実に推進！

2. 議員としての活動

● 総務産業委員会市内視察

● 「伊良湖温泉給湯施設」の視察（令和4年3月23日）

- ・この施設は、ホテルや民宿等へ配湯する温泉の貯湯タンクや温泉を販売する自動販売機が設置されている。
- ・泉質：塩化物温泉（ナトリウム、カルシウム等）
- ・泉温：25.6℃ ・湧出量：14.5L/分
- ・温泉販売：100円（約34リットル）



【 担当部署の説明を受ける委員 】



【 温泉配湯車両 】

3. 暮らしの相談対応

● 三河田原駅ロータリー内の安全対策

● 相談内容

- ・三河田原駅前のロータリーにて、送迎の渋滞により構内入口付近に停車車両がある。
- ・入り口付近に停車していると、カーブのため、中型・大型バス（企業送迎バス、ぐるりんバス、市内循環バス等）が、ロータリーに侵入しにくく、また、停止車両と接触する危険があるので何か対応ができないか？

○対応内容

- ・内容を調査後、市の担当課と対応案検討。対応決定後、バス運行事業者立会いのもと、ポールコーン設置位置を決定。

*ポールコーン（5本）を設置



【 ポールコーン設置位置を協議中 】



【 安全対策のため、設置されたポールコーン 】

4. トピックス（令和4年度事業）

●伊良湖クリスタルボルトの取得

- ・休止されている施設を市が取得！
- ・購入費：2億2千万円



【 伊良湖クリスタルボルト 】

●白谷陸上競技場について

- ・第4種公認の継続を断念！
- ・公認継続には多額の費用が必要！



【 白谷陸上競技場 】

●臨海地区にバイオマス発電事業

- ・田原臨海地区に3事業者の進出が決定し建設のための工事を開始！



【 バイオマス発電所建設工事 】

●道路点検システムの導入

- ・ドライブレコーダーから路面状態のデータを自動収集し損傷個所の早期修繕につなげる！



ハアリ

【 映像画像のイメージ図 】

●童浦小学校の整備

- ・老朽化した校舎の長寿命化改修と屋内運動場の建替え（今後、4年間で実施）！



【 田原市立童浦小学校 】

●不育症治療等への支援

- ・不育症に関する検査と治療費の一部を助成し、経済的な負担軽減！
- ・1回の治療15万円を上限に助成
- *不育症とは：流産・死産を繰り返し、子供を持ってない病態

